調査期間：2015.04.02～04.05
調査方法：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数：女性557人　平均年齢：44.3歳

「ふるさと納税についてのアンケート」まとめ

「ふるさと納税」は未経験だが興味ありという人が約7割
返礼品は魅力的だが、地域活性化への貢献への手応えも欲しい

自分が選んだ自治体に寄付することで、税金控除が受けられ、自治体によっては返礼品がもらえると話題の「ふるさと納税」。実際にしたことがあるか、全国の女性に調査したところ、経験者は7.4%と少ない。未経験だが興味はあるという人が約7割と大半を占める。

「ふるさと納税」をしたことがある人の、直近の「ふるさと納税」の金額は3万円未満が過半数。納税する自治体を選んだ大きな決め手は“返礼品の内容”で、所縁のある自治体を選んでいる人は少ない。納税したことのある自治体のある地域の上位は東北、北海道、九州で、受け取った返礼品の種類は、肉、米、魚介類がそれぞれ4割以上と多かった。

「ふるさと納税をして良かったこと」の自由回答では、被災地支援や地方の活性化に役立つことができたり、今まで知らなかった土地やその特産品の魅力に触れることができたなどの声が目立った。

「もっとこうだたらいいのに」と思うことを聞くと、「やり方や仕組みが分からない」「返礼品の内容や、ふるさと納税の使い道などについてもっと知りたい」など情報を求める意見が多数。メディアで魅力的な返礼品の紹介などを見て興味は持っているが、実際の手続きなどについての認知はまだまだ低いようだ。平成27年度4月から、控除額が拡大し、一定条件を満たせば確定申告不要となることでハードルは少し下がるが、その辺りも含めて情報提供の役割は大きいといえる。

また、魅力的な返礼品への期待が高い一方で、自治体によって返礼品の内容に差があることで納税先に偏りが出ることを疑問視する意見も。観光に行った時に使えるサービスなど、地域の活性化につながる企画が増えるとよい、寄付金が地域活性化のために使われたことが分かって、寄付した人が良かったと思えるようになるとよいといった、「地域活性化への貢献」への手応えを求める声もあった。

リビングくらしHOW研究所は女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。
あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイトhttp://www.kurashihow.co.jp 問い合わせTEL03-5216-9420FAX03-5216-9430

Copyright© 2015 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

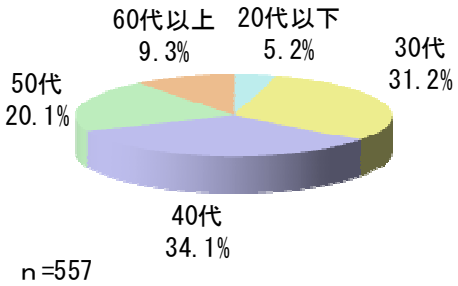
リビングくらしHOW研究所

女性（2015年/全国）
「ふるさと納税についてのアンケート」

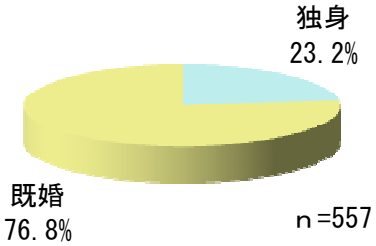
調査期間：2015.04.02～04.05
調査方法：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数：女性557人　平均年齢：44.3歳

「ふるさと納税についてのアンケート」回答者プロフィール

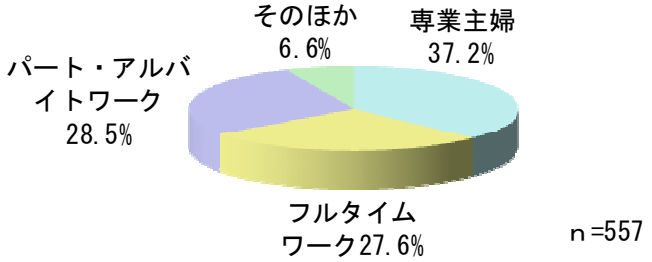
年齢



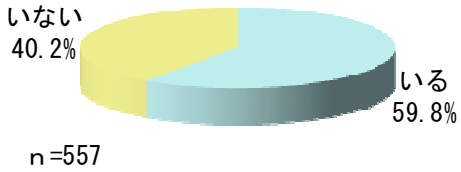
未既婚



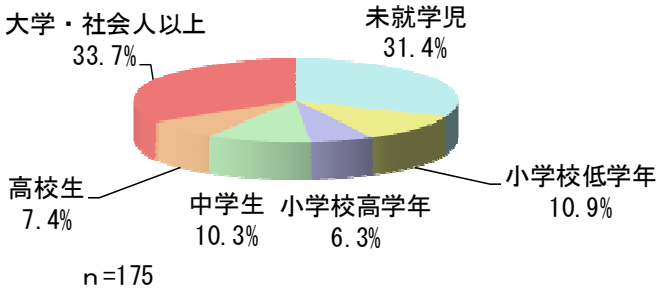
働き方



お子様の有無



末子年齢



【居住地】

居住地	n	%
北海道	8	1.4
青森県	1	0.2
宮城県	7	1.3
秋田県	1	0.2
福島県	2	0.4
茨城県	4	0.7
群馬県	2	0.4
埼玉県	29	5.2
千葉県	34	6.1
東京都	139	25.0
神奈川県	81	14.5
新潟県	1	0.2
石川県	5	0.9
福井県	1	0.2
山梨県	1	0.2
長野県	2	0.4
岐阜県	3	0.5
静岡県	5	0.9

愛知県	25	4.5
三重県	2	0.4
滋賀県	7	1.3
京都府	12	2.2
大阪府	72	12.9
兵庫県	60	10.8
奈良県	4	0.7
和歌山県	1	0.2
岡山県	10	1.8
広島県	9	1.6
山口県	1	0.2
徳島県	1	0.2
香川県	5	0.9
愛媛県	4	0.7
福岡県	13	2.3
熊本県	1	0.2
鹿児島県	3	0.5
沖縄県	1	0.2
全体	557	100.0

リビングくらしHOW研究所は女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイトhttp://www.kurashihow.co.jp
問い合わせTEL03-5216-9420　FAX03-5216-9430

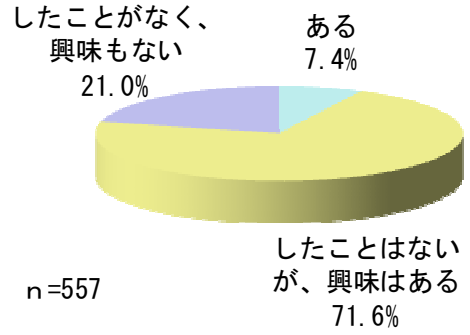
Copyright© 2015 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

リビングくらしHOW研究所

女性（2015年/全国）
「ふるさと納税についてのアンケート」

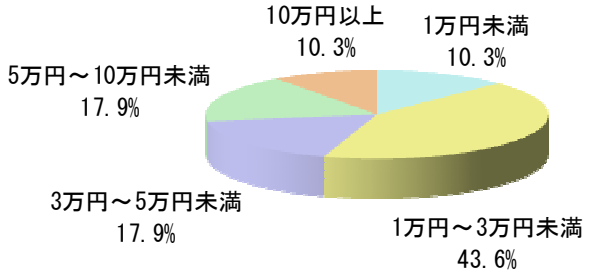
調査期間：2015.04.02～04.05
調査方法：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数：女性557人　平均年齢：44.3歳

Q1.「ふるさと納税」をしたことがありますか？



n=557

Q2.「ふるさと納税」をしたことがある方にお聞きします。一番最近「ふるさと納税」をした金額を教えてください。



n=39

Q3.「ふるさと納税」をしたことがある方にお聞きします。納税する自治体を選んだ理由を教えてください。

	n	%
その自治体の返礼品（特産品など）が魅力的だった	33	84.6
寄付金額に対して、返礼品の内容が充実していた	18	46.2
以前、暮らしたことがある自治体なので	4	10.3
被災した自治体を支援するため	3	7.7
現在暮らしている自治体なので	1	2.6
旅行などで魅力を感じた自治体なので	1	2.6
その他	1	2.6
両親の故郷なので	0	0.0
全体	39	100.0

Q4.「ふるさと納税」をしたことがある方にお聞きします。今までに「ふるさと納税」をしたことがある自治体のある地域をすべて選んでください。

地域	n	%
東北	19	50.0
北海道	17	44.7
九州	16	42.1
中国	12	31.6
関東	8	21.1
近畿	8	21.1
四国	8	21.1
中部	7	18.4
全体	38	100.0

Copyright© 2015 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

調査期間：2015.04.02～04.05
調査方法：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数：女性557人　平均年齢：44.3歳

Q5.「ふるさと納税」をしたことがある方にお聞きします。今までに受け取った返礼品の種類をすべて選んでください。

返礼品の種類	n	%
肉	18	47.4
米	16	42.1
魚介類	16	42.1
加工食品	9	23.7
お菓子	8	21.1
フルーツ	5	13.2
イベントや宿泊・レジャー施設などのチケット	4	10.5
野菜	3	7.9
飲料	3	7.9
麺類	2	5.3
酒	2	5.3
工芸品	2	5.3
その他	2	5.3
卵	1	2.6
調味料	1	2.6
生活雑貨	1	2.6
化粧品	1	2.6
電化製品	1	2.6
パン	0	0.0
油	0	0.0
全体	38	100.0

Q6.「ふるさと納税」をして良かったと思うこと（FAから抜粋）

・税金の使われ方を選べること。その地方の活性化に繋がれば嬉しい。（33歳／兵庫県／既婚／フルタイム）
・自分で確定申告をすることで　納税している意識を実感することができた。（41歳／大阪府／既婚／パート・アルバイト）

・被災地の復興に役立ち、自分もうれしい 。（43歳／神奈川県／独身／フルタイム）
・自分の故郷（東日本大震災の被災地）を応援できたこと。（35歳／東京都／既婚／専業主婦）
・クラブの支援もできたうえに、お礼も貰えたので得した気分になりました。（36歳／福岡県／既婚／フルタイム）

・普段は食べないような魚介類をもらえたこと。（36歳／東京都／既婚／フルタイム）
・産地直送のとってもおいしい商品を送っていただきました。特に、群馬県の豚肉は、今まで食べた中でも、かなりおいしい豚肉でした。（45歳／愛知県／既婚／フルタイム）
・もらった特産品が思いのほか美味しかった。後で再度お取り寄せしてしまいました。（34歳／東京都／既婚／専業主婦）
・返礼品が魅力的でふるさと納税した所から、観光マップや特産品パンフレットが届き、実際にそこに行ってみたいと思った。あまり知らなかった土地に興味を持つようになった。（44歳／北海道／既婚／パート・アルバイト）
・自分ではなかなか買わない少し高級なおいしいものが食べられて、かつすでに納税しているので、市県民税の額が減り得した気分になる。（30歳／福岡県／既婚／パート・アルバイト）

・知らない土地を知ることができた。（42歳／千葉県／既婚／専業主婦）
・その地域の方々と密着感が持てた。（55歳／東京都／既婚／パート・アルバイト）

Copyright© 2015 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.

調査期間：2015.04.02～04.05
調査方法：リビング新聞公式ウェブサイト「リビングWeb」にてWEBアンケート
集計数：女性557人　平均年齢：44.3歳

ふるさと納税　について、「もっとこうだったらいいのに」と思うこと（FAから抜粋）

・いまいちやり方や仕組みがわからないので、説明会など開催してほしい。29歳／愛知県／既婚／専業主婦）
・いまいちよくわかっていません。もっと詳しくニュースなどで特集があればうれしいです。（37歳／神奈川県／既婚／専業主婦）
・申し込み等がよくわからない。手続きがめんどうなイメージがある。一定期間市役所や区役所等に出張説明ブースが出来る等するといいと思う。（54歳／東京都／既婚／パート・アルバイト）
・ふるさと納税でどういったのものが送られてくるかの良い情報はよくメディアで見るが、手続きのノウハウは簡単にさらっと伝えるだけ。基本のきを丁寧にまず教えて欲しい。（35歳／岐阜県／既婚／専業主婦）
・もう少し積極的な情報開示が欲しい。県外に出た人には通知が来るとかあれば分かりやすいと思います。（28歳／埼玉県／既婚／パート・アルバイト）
・納税の仕方や説明など、ネットで調べないとよくわからず、難しそうに思う。もっと宣伝してほしい。（42歳／埼玉県／既婚／そのほか）
・有名な地方だけでなくて、全国の自治体で広がると、もっと、利用しやすいと思います。自治体のHPの情報が少ないので、自治体のHPにも情報が載っていると参加しやすいです。（47歳／千葉県／既婚／専業主婦）
・インターネットを使わないと調べる事が難しいので手軽に出来ればと思います。（62歳／東京都／既婚／専業主婦）
・全国のふるさと納税のパンフレットや小冊子があって、目で見て選べると嬉しい。（50歳／北海道／既婚／パート・アルバイト）

・いろんな商品がもらえると嬉しい。その土地に行ってかなりお得なことがサービスされるといいな。また行きたくなるような。（52歳／東京都／既婚／専業主婦）
・豪華なプレゼントは魅力的ですが、観光に行ったときにサービスが受けられるようにしてもいいと思います。もっと愛着がわくと思います。（49歳／千葉県／既婚／パート・アルバイト）
・地元の産業発展や創生につながるような企画をしたらよいと思います。（54歳／埼玉県／既婚／パート・アルバイト）
・地域の特産物でおせばいいのに。育った市がふるさと納税はTポイントのプレゼントでがっかりだった 。（29歳／神奈川県／既婚／フルタイムワーク）
・本当のふるさとに納税したいのですが、他の自治体の謝礼品（？）がよくて、迷ってしまいます。無理だと思いますが、カタログで選べれば・・・なんて思ってしまいます。（53歳／香川県／既婚／パート・アルバイト）
・銀行振り込みでしか対応していない自治体が意外と多い。クレジットカード決済が普及すると良い。人気のあるものはすぐに募集が締め切られてしまう。（30歳／福岡県／既婚／パート・アルバイト）
・申し込みに上限がなければいいのにと思う。人気の食材などのお礼の品の自治体は申し込みすること自体がハードルが高いから。（38歳／千葉県／独身／フルタイム）

・大阪生まれ、大阪育ちなので、ふるさと、っていう感覚がない人にはどうすればいいのか、と思います。市民税なんて自治体によって額も遣い方も全然違うだろうし遣い道などが透明性あるよく分かるようにしてほしいです。（49歳／大阪府／既婚／フルタイム）
・縁もゆかりもないところに納税してその分今すんでいるところにはなにもしないのはどうかと感じている。（48歳／神奈川県／既婚／パート・アルバイト）
・物をもらうことが目的になっているようで、ちょっと印象がよくないような気がします。どのように使われているのかを知りたいし、納税という名前もどうかと思う。（47歳／千葉県／既婚／パート・アルバイト）
・特典を設けている自治体がありますが、納税の趣旨からいって特典は廃止した方が良いと思います。（30歳／東京都／既婚／フルタイム）
・納税した代わりにいろんな商品がもらえるところが増えているが偏りがあるので、もう少し抑えた方が良いのでは。（49歳／兵庫県／既婚／専業主婦）
・納税するとこんなものが貰える、みたいな情報ばっかりで実際どんな事に利用されているのかわかりにくい。（42歳／東京都／独身／フルタイム）
・基本は納税なので、地方が少しでも潤って活性化されたらいいと思います。（54歳／神奈川県／既婚／フルタイム）
・長い目で見て、その地域の継続的な発見に貢献できる制度であってほしい。（60歳／神奈川県／既婚／パート・アルバイト）
・納税する事によって納税者も良かったと思え、そして是非それぞれの地域活性化になって頂きたく存じます。Give and Takeのイメージでございましょうか。（47歳／東京都／独身／そのほか）

Copyright© 2015 LIVING KurashiHOW Institute All rights reserved.